

ListenTALK ドッキング ステーション クイック スタート ガイド

はじめに

ListenTALKドッキングステーションをご購入いただきましてありがとうございます！

使用方法、調整方法、プログラミングの詳細については、ListenTALKユーザーマニュアルをご参照ください。

ドッキング
ステーション16
LA-480



ドッキング
ステーション
ケース16
LA-481

ドッキングステーションの設置と接続

ドッキングステーション16 - 平らな場所に置くか、背面の壁取り付けスロットを使用して壁面などに取り付けます。

ドッキングステーションケース - 平らな場所に置きます。

接続 - 電源をドッキングステーションの電源コネクタに接続し、電源コードを標準のACコンセント(110/220 VAC、50/60 Hz)に接続します。必要に応じて、ドッキングステーションのUSBポートをListenTALKソフトウェアスイートを搭載したWindowsコンピュータに接続します。

ListenTALKトランシーバーの充電

ListenTALKトランシーバーをドッキングステーションのポケットに差し込みます。

トランシーバーのステータスインジケータが点滅してバッテリーの充電中であることを示し、完全に充電されると点灯に変わります。

ドッキングステーションでグループを作成する

トランシーバーに赤いリーダークリップを差し込み、リーダーとオプションのサブリーダーを作成します。リーダーのトランシーバーをリーダーポケットに置きます。他のトランシーバーを参加者ポケットに置きます。

ペアリングボタン - ドッキングステーションのペアリングボタンを



押してListenTALKグループを作成します。

ペアリング中はペアリングインジケータが点滅し、ペアリングプロセスが完了すると点灯、最後に消灯します。

追加のユニットでこのプロセスを繰り返すことにより、複数の独立したListenTALKグループが作成できます。

参考: 各ListenTALKグループは独立しており、通信は特殊なペアキーによって保護されています。

注意: 電源に接続されているときは、熱がこもるのを防ぐためにケースを開けたままにしてください。

ListenTALK ドッキングステーション クイック スタート ガイド

新しいペアキー – 新しいペアキーを作成するには、リーダーをリーダーポケットに挿入し、他のトランシーバーをドッキングステーションの参加者ポケットに挿入します。ペアリングボタンを5秒間押し続けます。ペアリングインジケーターステータスインジケータが一瞬点滅し、点灯してから消え、成功したことを示します。

リーダークリップストレージ

リーダークリップは、リーダーおよびサブリーダーのトランシーバーにのみ必要です。リーダークリップは取り外しでき、次回の使用のためにドッキングステーションのリーダークリップストレージに収納できます。

ListenTALKステータス



ステータスボタン – ドッキングステーションのステータスボタンを押し続けると、トランシーバーグラフィックディスプレイが点灯し、グループの識別やその他のトランシーバー情報が表示されます。

LA-382インテリジェントケーブル 保管ユニット

ケーブル保管ユニットは、ヘッドセットアクセサリを便利に保管するために使用します(ドッキングステーション16でのみ使用可能)。



ユーザーのチェックアウト/識別

ドッキングステーションポケット – ドッキングステーションポケットにクレジットカードサイズのIDを置くと、ListenTALKトランシーバーの使用者を識別できます。

ListenTALKソフトウェアスイート – チェックアウトモードを使用して、ListenTALKトランシーバー使用者が特定できます。

プログラミング

Windows PCをドッキングステーションのUSBポートに接続します。ListenTALKソフトウェアスイートを www.listentech.com/support/software からダウンロードしてインストールします。の操作の詳細については、ソフトウェアのヘルプファイルを参照してください。

ドッキングステーショントレイの上部と下部

(ドッキングステーションケースには、取り付けスロットとハンドルはありません)

